



2014年度
(2014年4月～2015年3月)
決算の概況

2015年4月28日



目次

2014年度決算のポイント	2
連結損益計算書	3
連結売上高と利益推移	4
連結貸借対照表	5
連結キャッシュフロー	6
連結セグメント別業績	7
連結セグメント別業績推移	8
2015年度の連結業績予想	9

2014年度決算のポイント

- 鉄鋼セグメントおよび非鉄金属セグメントを中心に主要需要家向けが堅調に推移し、連結売上高・経常利益・当期純利益は増加

・売上高	8,704億円	(前年同期比	+295億円、3.5%増)	
・経常利益	66億円	(//	+ 13億円、23.6%増)
・当期純利益	40億円	(//	+ 8億円、25.8%増)

- 自己資本比率は16.4% (前年度末実績 15.2%)

- 配当

中間 3円/株実施、年間 8円/株予定
(前年度実績 中間 3円/株、年間 6円/株)

連結損益計算書

(単位: 億円)

	13年度	14年度	増減額	増減率
売上高 (1/30 公表値)	8,409	8,704 (8,630)	① 295	3.5 %
売上総利益	236	259	23	
販売管理費	△178	△191	② △13	
営業利益 (1/30 公表値)	57	68 (70)	11	18.3 %
営業外損益	△4	△2	2	
経常利益 (1/30 公表値)	53	66 (64)	13	23.6 %
特別損益	△2	2	③ 4	
法人税等	△19	△28	△9	
当期純利益 (1/30 公表値)	32	40 (40)	8	25.8 %
1株当たり当期純利益	35.69 円	44.88 円		
1株当たり配当金	6.0 円	8.0 円		

①売上高

単体	+ 130
・鉄鋼	+ 92
・鉄鋼原料	△ 237
・非鉄金属	+ 169
・機械・情報	+ 73
・溶材	+ 32
海外子会社	+ 179
(アジア+58、中国+59、アメリカ+59)	
国内子会社	+ 57
連結調整	△ 71
計	+ 295

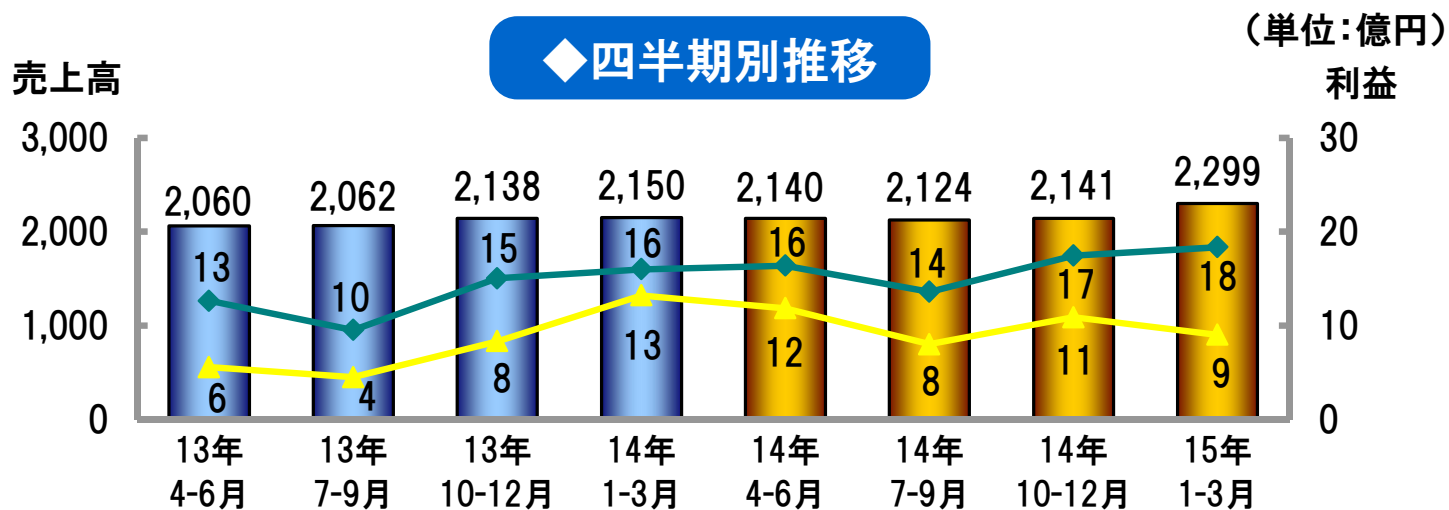
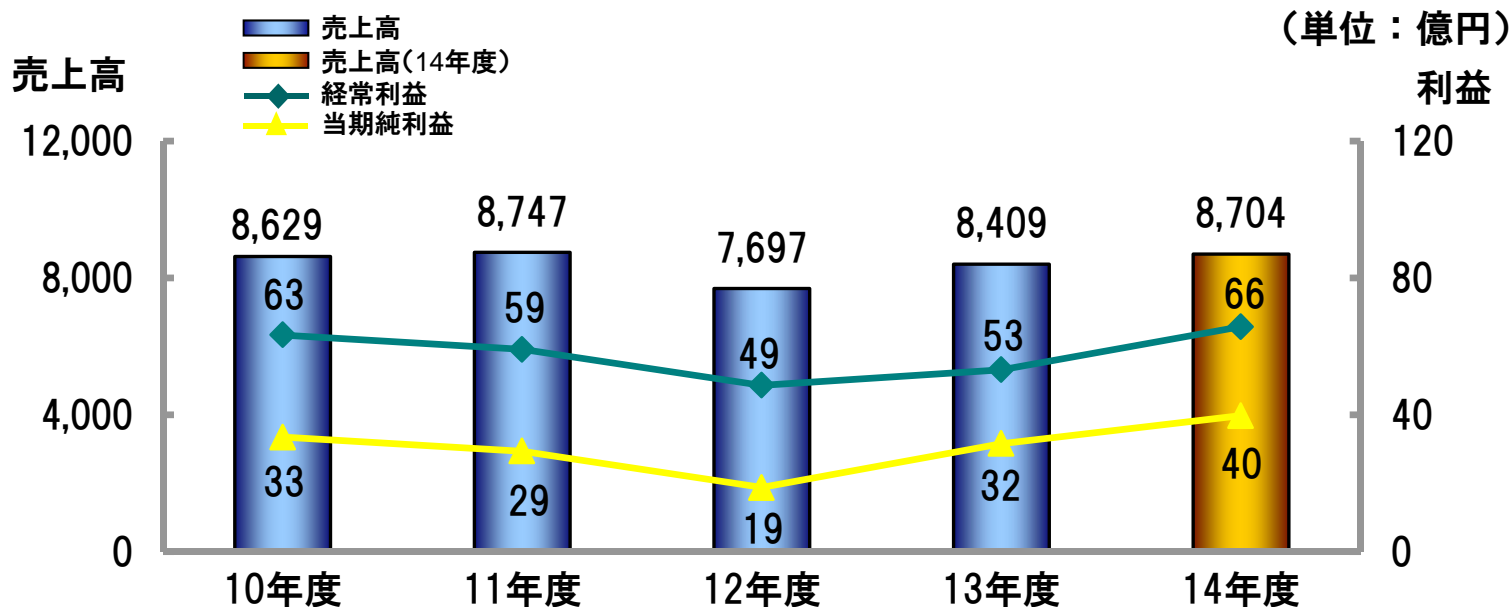
②販売管理費

単体の経費増△7、
関係会社の経費増 △6

③特別損益

13年度 出資金評価損 △2
14年度 固定資産(土地)売却益 +4、
減損損失 △2

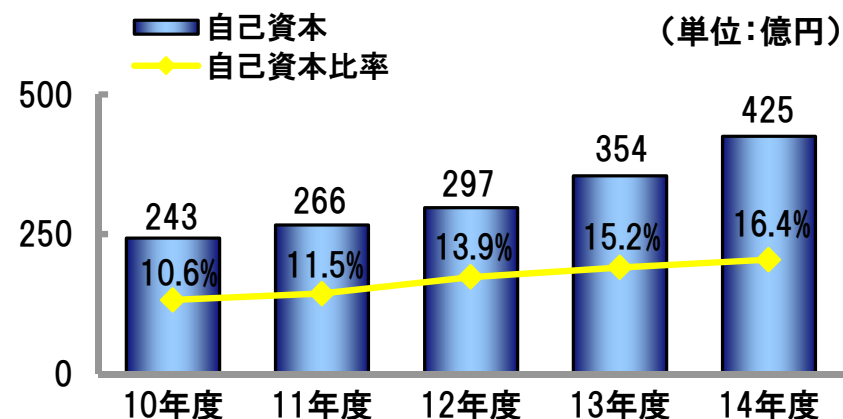
連結売上高と利益推移



連結貸借対照表

(単位:億円)

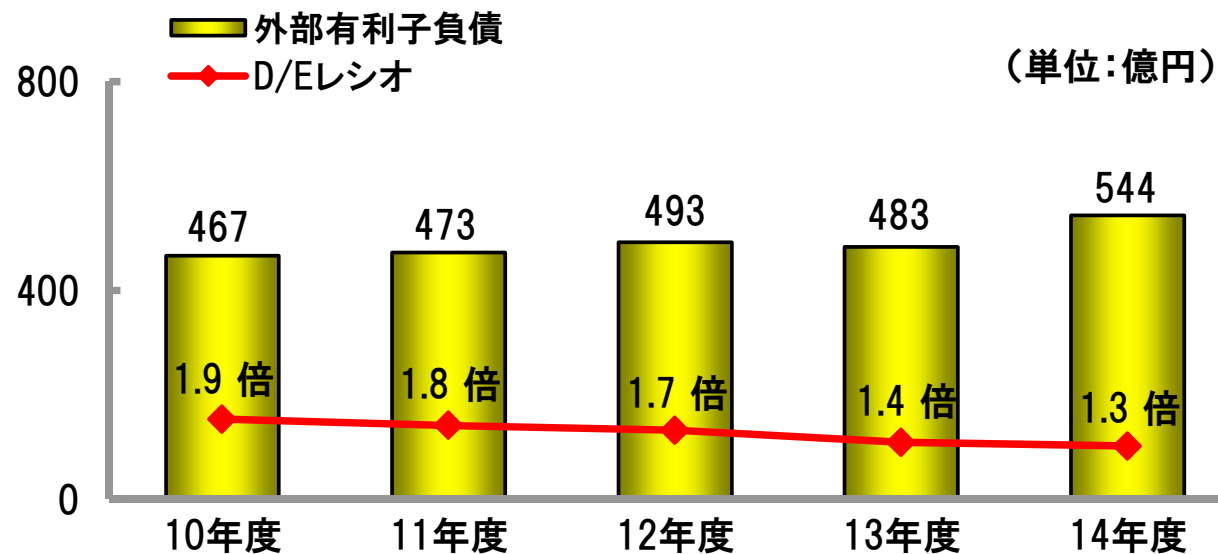
	13年度	14年度	増減額	増減の概要
流動資産	1,945	2,184	240	売上債権 +124、在庫 +88 他
固定資産	378	413	35	
（有形・無形固定資産	82	82	0	投資有価証券・出資金 +34 他
投資その他の資産	296	331	35	
資産合計	2,323	2,598	275	
流動負債	1,649	1,878	229	仕入債務 +89、短期借入金 +104 他
固定負債	298	262	△36	
負債合計	1,948	2,141	193	
自己資本	354	425	71	利益剰余金 +34、評価・換算差額等 +37
少数株主持分	22	32	10	
純資産	375	457	82	
外部有利子負債	483	544	61	
自己資本比率	15.2%	16.4%	1.1%	
D/Eレシオ	1.4倍	1.3倍	△0.1倍	
1株当たり純資産	399.5円	479.8円		



連結キャッシュフロー

(単位:億円)

	13年度	14年度	増減額
営業活動によるCF	+37	△17	△54
投資活動によるCF	△40	△16	+24
フリーキャッシュフロー	△3	△33	△30
財務活動によるCF	△27	+51	+78
総合キャッシュフロー	△30	+18	+48



連結セグメント別業績

(単位:億円)

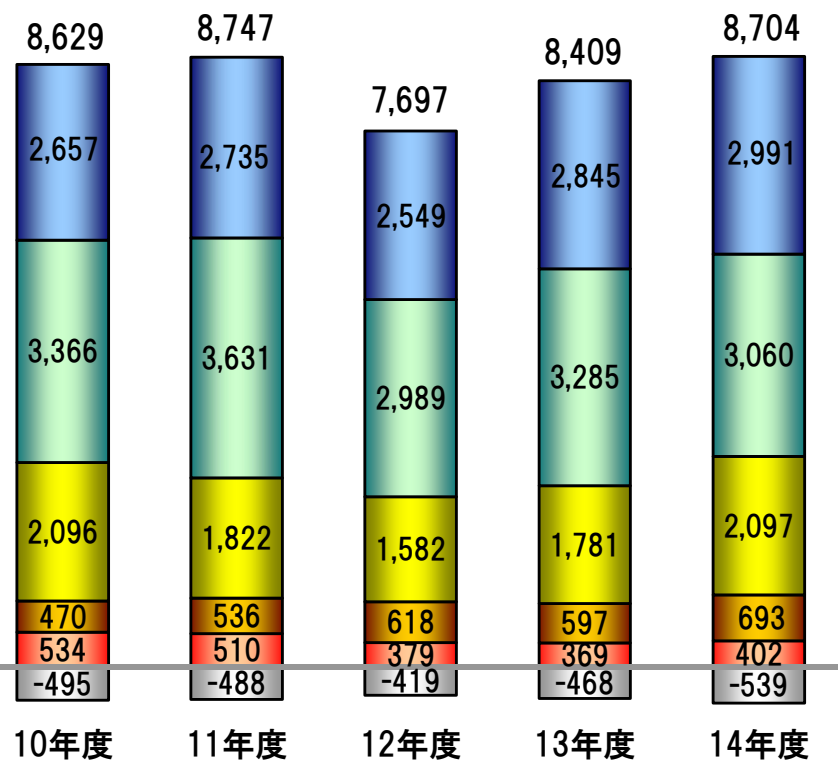
		13年度	14年度	増減額	増減率	売上高の状況
鉄鋼	売上高	2,845	2,991	147	5.2%	<ul style="list-style-type: none"> ●鋼板：取扱量は国内外ともに減少したが、価格は上昇 ●線材：取扱量は国内が減少したが、為替により海外向けの価格は上昇 ◆14年度累計取扱量(単体) 217万トﾝ (前年同期比 △7.9万トﾝ 内、国内△14.9万トﾝ、貿易+7.0万トﾝ)
	セグメント利益	28	35	8	27.2%	
鉄鋼原料	売上高	3,285	3,060	△225	△6.9%	<ul style="list-style-type: none"> ●神戸製鋼所向け輸入鉄鋼原料 ：取扱量は増加したが、価格は大幅に下落 ●冷鉄源：取扱量は増加したが、価格は下落 ●スラグ：取扱量が増加 ●合金鉄：電炉向けの取扱量が増加
	セグメント利益	8	5	△3	△38.7%	
非鉄金属	売上高	1,781	2,097	316	17.7%	<ul style="list-style-type: none"> ●銅製品：自動車端子用・半導体向け板条の取扱量が増加 ●アルミ製品：自動車向け部材、輸出用缶材の取扱量が増加 ●非鉄原料：アルミ地金およびアルミ・銅スクラップの取扱量が増加
	セグメント利益	9	14	5	51.9%	
機械・情報	売上高	597	693	96	16.2%	<ul style="list-style-type: none"> ●機械製品：大型圧縮機、製鉄関連資機材、建設機械用 輸入部材等の取扱いが増加 ●情報産業関連：液晶用電子材料、太陽電池関連機材等の 取扱いが増加
	セグメント利益	4	7	3	83.4%	
溶材	売上高	369	402	32	8.8%	<ul style="list-style-type: none"> ●溶接材料：造船、建築鉄骨向けの取扱量が増加し、 中国の造船、自動車、台湾の造船向け輸出も増加 ●溶接関連機器：鉄骨溶接ロボットシステムの取扱いが増加 ●生産材料：取扱量が増加
	セグメント利益	2	5	2	105.4%	
調整等	売上高	△468	△539	△72	△15.3%	
	セグメント利益	2	△1	△2	△140.9%	
連結	売上高	8,409	8,704	295	3.5%	
	経常利益	53	66	13	23.6%	

連結セグメント別業績推移

売上高

- 鉄鋼
- 鉄鋼原料
- 非鉄金属
- 機械・情報
- 溶材
- 調整等

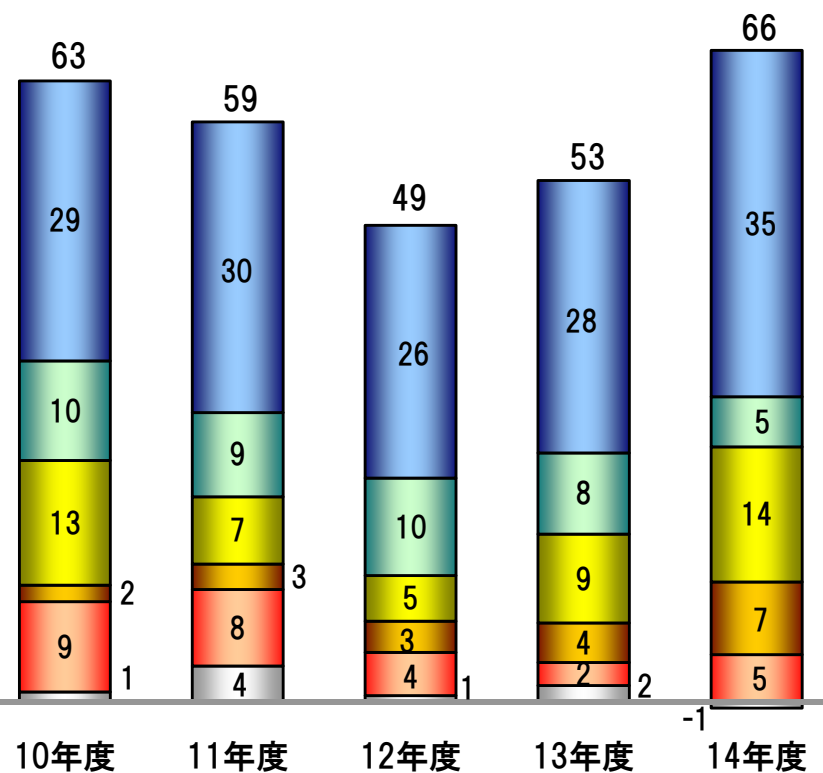
(単位: 億円)



経常(セグメント)利益

- 鉄鋼
- 鉄鋼原料
- 非鉄金属
- 機械・情報
- 溶材
- 調整等

(単位: 億円)



2015年度の連結業績予想

(単位:億円)	14年度	15年度予想	増減額	増減率
売上高	8,704	8,800	96	1.1 %
営業利益	68	59	△9	△13.1 %
経常利益	66	57	△9	△13.3 %
当期純利益	40	35	△5	△11.9 %
1株当たり当期純利益	44.88 円	39.53 円		
1株当たり配当金	(中間3.0円) 8.0 円	(中間4.0円) 8.0 円		
配当性向	17.8 %	20.2 %		

◆セグメント別

(単位:億円)	14年度		15年度予想		増減額	
	売上高	経常利益 (セグメント利益)	売上高	経常利益 (セグメント利益)	売上高	経常利益 (セグメント利益)
鉄鋼	2,991	35.4	3,090	26.5	99	△8.9
鉄鋼原料	3,060	5.1	2,530	8.0	△530	2.9
非鉄金属	2,097	13.8	2,420	13.0	323	△0.8
機械・情報	693	7.4	760	9.5	67	2.1
溶材	402	4.8	430	5.0	28	0.2
連結	8,704	65.8	8,800	57.0	96	△8.8

※ 調整額等の数値は表記しておりません。



(注)2010年度より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」が適用され、セグメント別売上高を連結消去前数値に、セグメント別利益を営業利益から経常利益に変更しております。(過年度業績、14年度業績、および15年度予想)

(注)2015年度の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。